



コミスク通信 in 椿東小

あねえなこと こねえなこと

平成30年3月

一雨ごとに春めいてまいりました。今年度も、あとひと月となり、それぞれの学年で総仕上げの段階に入っています。

とりわけ6年生は、卒業に向けて余念がありません。ともに過ごした下級生に伝えたいこと、お世話になった先生方や地域の方々、校舎などへの感謝の気持ちを形に残してくれることでしょう。

立派に成長した姿を、卒業式で地域のみなさまとともに祝いたいと思います。

コミスクで育つ子どもたち

ある大学生が東京でのフォーラムで報告したのは「生徒の時は、コミスクだと知らなかったが、3つのことを学んだ。①安心感(自分を見守ってくれている) ②考え方・視野の広がり(地域の方のことを考えられるようになった) ③自己肯定感(自分を気遣い、成長を喜んでくれる。ほめる・認める・応援する言葉)」ということだった。コミスクは、教員・保護者・地域が、めざす子どもの姿に育てるためのツール。学校・地域の特色を生かして共通の目標に向かって子どもたちを育てていくことが大切。教員・保護者・地域も自己評価し、当事者意識を高めることが必要。

蒲CSコンダクター様

一年間のご協力に感謝申し上げます

今年度、コミスクでご支援いただいた地域の方は、延べ90名にのぼるそうです。

子どもたちの学習や活動を、教員の日や手が届かないところまで、きめ細かに対応していただきました。子どもたち一人ひとりを見ていただけることで、子どもたちも認められる安心と、ほめられる喜びを感じることができたと思います。

コーディネート、本当にありがとうございました。



椿東小のコミスクに望むこと

プロジェクトの取組が「子どもの心を育てる」ところに向かっている。学校だけではできないことを地域の力を借りてやっていこうとなっている。

評価の中で、学校と家庭で評価の差があったり、結果が見えにくいところがあったりしているが、見えにくいことを見えるようにしていく、見ようとしていくことが必要。子どもたちの心は行動に表れる。そこを見てあげるのが大事。

経営方針にもある松陰教学。地元なのだから胸をはってやってほしい。松陰先生の教えを子どもの評価の視点とオーバーラップさせることが大事で、先生方が教えを学ぶことが必要だと思う。

原田課長補佐様

* 第126回卒業証書授与式

3月20日(火)9:30~

* 平成30年度入学式

4月9日(月)10:30~

地域で子どもたちをあたたかく見守ってやってください!



野菜が高騰が続いています。自然の力にはまだまだ及ばない人間の力を思い知らされます。食の安心安全・安定供給。何より後継者の育成。キャリア教育の充実が求められますね。かくいう私も農家の子孫・・・なのですが?



新年度へ向けて！

～さらなる飛躍を～

2月28日(金)今年度最後の学校運営委員会を開催し、プロジェクト部会で熟議された下記の内容が承認されました。また、法改正に伴い、萩市学校運営協議会規則が定められたことから、学校の規約も改定されました。来年度は新たな委員さんにも加わっていただくことになる予定です。椿東小の子どもたちのために、力を合わせていきましょう。

知 Dreams come true!

～次の一歩へ～

- 姿勢コンテストはよい取組であり、成果があった。
- 身近な方の話を聞くことにより、将来の夢を抱くことができ、夢の幅を広げることができた。

《 来年度 》

- *「姿勢コンテスト」の継続
- *「ようこそ先輩」の継続



徳 笑顔育む大作戦

- 「あいさつ」への取組について、学校と家庭、地域の評価の差を感じた。
- 子どもの基本は、家庭教育であるということ念頭に、取組を継続させたい。

《 来年度 》

- *「インコ作戦」の継続
- *子どもを交えた熟議
 - ・美しい言葉
 - ・素直な態度
- *美しい言葉遣いの育成
 - ・講師：萩ケーブルネットワークのアナウンサー



体 ウィ・ラブ・UNDO 大作戦

- 体幹の取組を続けることで、意識付けはできた。
- スポーツ教室は雨天で中止になった団もあったが、好評だった。
- 縄跳び運動は、強化週間を設けることで、多くの児童が取り組んだ。測定会を学期はじめに実施することで、モチベーションが上がった。

《 来年度 》

- *体幹は、家庭への啓発をしっかりと行い、継続
- *スポーツ教室は、雨天でもできる内容も考え継続
- *縄跳びも継続



体 給食からつながる コミュニケーションの輪 ～安定した心づくり～

- 結果が見えにくいテーマを取り上げたが、保護者や児童に向けて給食や食についての取組を進めることで、家庭での話題にしてもらう機会となった。

《 来年度 》

- *これからも、給食の紹介や、食に関する内容を取り挙げることで、家庭でのコミュニケーションを深め、安定した心づくりを進めていきたい。

環 まごころいっぱい花いっぱい椿東小

- 花生け活動の充実
 - お掃除のプロの指導
 - ・高学年→低・中学年へ伝授
- (なかよし班掃除)拭き方、掃き方が上手になった
△真心を込めた掃除

《 来年度 》

- *まごころ掃除の充実
 - ・掃除の意義 道具の使い方
 - ・取りかかりの姿勢
- *コミュニティ花壇の活用

